





健康経営優良法人2025

(経済産業省)

ホワイト500…3社 ブライト500…10社

(ネクストブライト1000…24社)

健康経営優良法人2025

(経済産業省 R7.3.10認定)

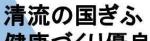
大規模法人…37社

(全国3,400社)

中小規模法人…461社

(全国19,796社)

R4年度~



健康づくり優良活動表彰(企業部門)…1社

R元年度~ **清流の国ぎふ** 健康経営優良企業(岐阜県)…20社



健康づくり優良活動

清流の国ぎふ

※R5年度から、岐阜県健康づく り優良活動表彰に一本化。 当該表彰のなかの1部門とし て、「健康経営優良企業」を位

置づけた。

新はつらつ職場づくり宣言

(岐阜労働局)…1, 217社(R7.9.10時点)

岐阜県健康経営宣言

(岐阜県)…1, 456社(R7.9.26現在)



協会けんぽと健康宣言

(協会けんぽ岐阜支部)…1,901社 (R7.8.31現在)

健康宣言事業(健康推進事業所登録)

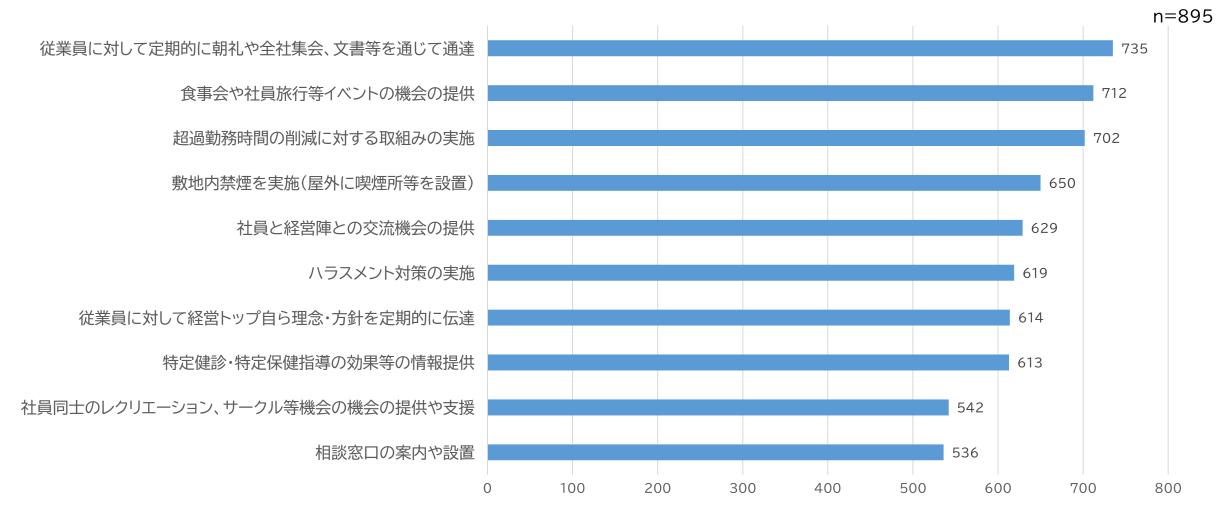
(健康保険組合連合会岐阜連合会)・・・76社 (R7.3.31現在)

家体内他们是自己数十是自己/ 70 性 (11/.5.519LE/

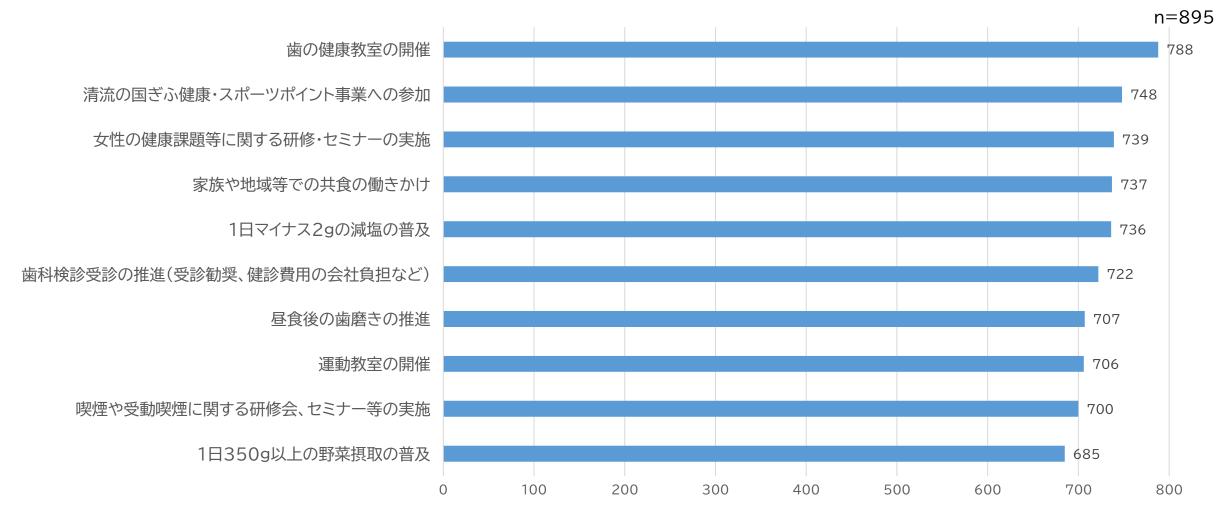
※R5年度~

岐阜県と協会けんぽ岐阜支部の健康宣言を連動させ、同時エントリーが可能に。

1



- 健康経営に関する社内向け周知や社外への情報発信は、昨年度から引き続き、多くの企業で取り組まれている。健康経営の重要性、注目度の高まりが影響していると考えられる
- 社内レクリエーション等は昨年度から引き続き多くの企業で取り組まれており、令和6年度はイベントの機会の提供に取り 組んだ企業が増加しているなど、コミュニケーションの促進が図られている。



- 昨年と同様に、「歯と口腔」、「運動」及び「食生活・栄養」の項目について取り組みたいと回答した企業が多かった。
- 令和5年度から報告書の設問に加えた「女性の健康保持・増進」の項目については、多くの企業が取り組みたいと回答した。
- 健康経営に取り組む社内体制や適切な働き方など、健康経営の土台となる部分を整えた企業は多いが、従業員の心身の健 康づくりに向けた**具体的な取組み**に関しては、取り組む意欲はあるものの実施は難しいと感じている企業が多い

従業員の健康の保持・増進について社内向けの明文化・社外への発信

- ・朝礼やミーティング等で健康経営について定期的に伝達
- ・社内報、回覧板等に健康経営や健康づくりについて掲載
- ・健康経営に関する社内研修会の実施
- ・従業員に対し、健康経営の取組みに係る満足度・評価等のアン ケートを実施
- ・健康づくりに関するDVDの鑑賞
- ・ホームページ、企業の公式SNS、パンフレット等に健康経営の 取組みを掲載

健診・保健指導の推進

- ・特定保健指導に係るパンフレットの配布
- ・社内イントラネットや掲示物を活用し、特定健診、特定保健指導 に係る情報を周知
- ・特定健診、特定保健指導を勤務時間内に実施
- ・全職員が時間内に健診を受診できるように勤務時間を調整
- ・健康診断のオプション項目追加、オプション項目費用の補助
- ・再検査費用の補助
- ・WEBで保健指導を受けられる環境を整備

がん検診受診の促進

- ・がん検診の案内ポスターを社内に掲示
- ・市町村が実施しているがん検診の情報を掲示板等に掲載
- ・がん検診費用の補助
- ・勤務時間内に精密検査を受診できるように調整
- ・健康診断のオプションとして、健康診断と同日にがん検診を受診 できるように調整
- ・健康診断のオプションとして実施するがん検診の費用を負担
- ・要精検者に対し書面にて受診勧奨

ストレスチェックの実施

- ・定期健康診断に併せて全職員にストレスチェックを実施
- ・外国籍の方向けに母国語対応のストレスチェックを実施
- ・WEB上でストレスチェックができる体制を整備
- ・ストレスチェックの結果を事業所ごとに分析し、対応策を検討
- ・ストレスチェック後の集団分析を実施し、分析結果を職場の環境 改善に活用
- ・高ストレスと判定された職員に、産業医による面談を案内
- ・セルフケアに関する情報を職員に周知

管理職又は一般職員に対する教育機会の提供

- ・社内メール、コミュニケーションツール等で職員向けに健康情報 を発信
- ・朝礼の際に健康に関する情報を職員に伝達
- ・外部講師によるセミナーの開催

(外部講師:自治体、産業医、保健師、スポーツクラブ等)

セミナーの題材:メンタルヘルス、生活習慣病、感染症対策、

男女相互理解(更年期等)等)

・eーラーニングシステムを活用した研修の実施

適切な働き方の実現に向けた取組みの実施

- ・在宅勤務制の導入
- ・フレックスタイム制の導入
- ・DXの積極的な導入による業務の効率化
- ・超過勤務時間を把握し、必要に応じて業務の分担の変更や人員配 置の変更を実施
- ・有給休暇の取得が少ない職員に対し、取得を促す声掛けの実施
- ・ハラスメントに係る相談窓口を設置
- ・全職員向けのコンプライアンス研修の実施

コミュニケーションの促進に向けた取組み

- ・スポーツ大会(ウォーキング大会、ボウリング大会、フットサル 大会 等)の実施
- ・サークル、クラブ活動の費用補助
- ・親睦会費の補助
- ・地域の行事への参加(企業みこし、祭りなど)
- ・経営陣との定期的なミーティングの開催
- ・懇親会や食事会等の費用負担
- ・職員の家族を職場に招く家族参観日の設定

病気の治療と仕事の両立支援

- ・相談窓口を設け、定期的に窓口について社内メール等で周知
- ・社内公式 LINEによる24時間相談窓口の設置
- ・在宅勤務制、時短勤務制度の導入
- ・復職前のリハビリ出勤制度の導入
- ・時間単位の休暇制度(有給休暇、育児休暇、介護休暇等)の導入
- ・GLTD制度(団体長期障害所得補償保険)に加入し、病気や怪 我で長期間働けなくなった職員の収入の減少を補償
- ・産業保健スタッフによる両立支援コーディネートの実施

食生活の改善に向けた取組み

- ・健康経営ミナモ通信やミナモの食卓メモの掲示板等への掲示
- ・管理栄養士が作成したレシピの提供
- ・県保健所の出前講座を利用し、ベジチェックやSATシステムを 体験
- ・栄養バランスに配慮した食事を社内食堂にて提供
- ・社内食堂の利用者アンケートを実施し、職員の意見を反映
- ・社内自動販売機における販売品目等の工夫(水・お茶を中心としたラインナップ、カロリー表示等)

運動機会の増進

- ・外部講師による運動講座の開催
- ・スポーツクラブや体育施設の利用料の助成
- ・毎朝のラジオ体操の実施
- ・社内クラブ活動(フットサル、ゴルフ等)への費用助成
- ・県や市町村が実施するマラソンイベントやウォーキングイベント にチームで参加
- ・アプリを活用したウォーキングイベントの実施
- ・社内に運動器具を設置

女性の健康保持・増進

- ・子宮頸がん、乳がん検診費用の補助
- ・市町村が実施している子宮頚がん検診、乳がん検診の情報や検診 に係る補助の情報を対象者に周知
- ・外部講師によるセミナーの開催
- ・e ーラーニングシステムを活用し、女性の健康課題に関する講座 を実施
- ・社内報等による女性の健康課題に係る情報提供
- ・生理休暇等の特別休暇の設置

受動喫煙対策

- ・禁煙を啓発するポスターの掲示
- ・社内報に喫煙のリスクや禁煙を促す記事を掲載
- ・朝礼時に禁煙成功の活動例を紹介
- ・禁煙外来受診に係る費用助成
- ・禁煙手当、非喫煙手当の支給
- ・禁煙デーや禁煙週間の設定
- ・喫煙に係る社内ルールを制定し、就業時間中(休憩時間を除く) の禁煙を徹底

こころの健康の推進

- ・メンタルヘルスケア(セルフケア)に係る研修会の実施
- ・新入社員向けのメンタルヘルス講習の実施
- ・メンタルヘルスに関する社内外の相談窓口の設置
- ・相談窓口について朝礼等で年に数回案内
- ・厚生労働省サイト「こころの耳」(職場のメンタルヘルス対策専門の情報サイト、相談窓口)の周知、活用
- ・メンタルヘルス不調により休職した職員が復職する際のお試し出 勤等サポート体制の強化

歯・口腔の健康の推進

- ・歯科検診の受診、昼食後の歯磨き等を推進するポスターや案内の 掲示
- ・歯・口腔の健康に係るチラシ等の回覧
- ・歯磨き粉や歯ブラシの現物支給
- ・歯科検診の費用助成
- ・会社で費用を負担し、社内で歯科検診を実施
- ・協会けんぽから配布される歯科受診クーポンの活用
- ・歯科衛生士による研修の実施

取組みの工夫	成果・効果	課題
■県の支援の活用	■ 従業員の健康意識の向上と行動変容	■体制整備や職場環境づくり
・健康経営ミナモ通信、ミナモの食卓メモ、保健	・健(検)診後の再検査、指導実施率の改善、病	・健康経営の方針について、従業員に十分に
所からの健康情報	気の早期発見、早期治療	浸透させるための取組みの強化
・県職員出前トーク	・ウォーキングや筋トレを行う職員の増加	・従業員のニーズに合わせた支援策の検討
・さつきラン&ウォーク、オクトーバーラン&	・禁煙に取り組む職員の増加	■具体策実施の困難さ
ウォーク	・野菜摂取量、栄養バランスについての意識向上	・食堂がないため、食生活改善に関する取組
・岐阜県健康・スポーツポイント事業	■心身の不調の軽減	の実施が困難 つまないないなどに ウサのふるの際
■自治体の保健事業等の活用	・病気、労災事故、怪我の減少	・従業員が少ない企業では、自社のみでの取
・市町村主催のウォーキング・マラソンイベント	・メタボリックシンドローム該当者の減少	組みが困難 ・メンタルヘルスやストレスチェックについ
等(各務原市、大垣市、中津川市等)	・メンタル不調等による休職者の減少	て、具体的にどのような取組みを行えば良
・たじみ健康マイレージ(多治見市)	■職場環境(働きやすさ)の改善	いのか分からないため、情報提供を希望
・飛騨市まめとく健康ポイント(飛騨市)	・超過勤務時間の削減	■健康づくり無関心層へのアプローチ
・SATシステム体験(各務原市)	・フレックスタイム制や時短勤務など柔軟な働き	・禁煙外来助成等の支援制度を作ったが、利
■保険者との協働	方の選択	 用者なし
・保険者主催の各種健康講座	■人材の獲得、定着	・若年層の健康維持への興味関心の向上
・電話相談、メンタルサポート	・学生や求職者へのアピールポイント	・がんについては若い世代の関心が低いため、
・健(検)診補助	・病気、怪我等により長期休暇を取った職員が復	幅広い世代が関心を持つような情報提供の
■職域関係機関の支援の活用	職し、継続して勤務	方法を検討
・新はつらつ職場づくり宣言(労働局)	■従業員の交流・コミュニケーションの活発化	・食生活などはプライベートな面もあるため、
・商工会議所主催の健康経営セミナー	・他事業所等との交流が増え、風通しの良い発言	深く干渉することは困難
■関連する取組みとあわせて推進	しやすい環境を形成	・運動しない職員が運動できる機会の創出
・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業	・経営陣と社員でミーティングを行い、現場の声	・特定保健指導の実施終了者がいないため、
・スポーツエールカンパニー(スポーツ庁)	が上まで届きやすい環境を整備	対象者へのフォロー体制の強化を検討

働き盛り世代の健康づくり、健康経営の推進のため、 関係機関と連携した取組みを進めています。 事業や制度、健康づくりの取組み方など、 お気軽にご相談ください。

> 従業員の働き方など、 労働環境改善

労働局 労働基準監督署 岐阜県 保健所 健康づくり事業の実施 各機関や企業への情報提供

市町村

健診、がん検診、歯科検診等 受診率の向上

健診機関

健康診断の実施、健診後の事後指導など

岐阜県健康経営宣言企業 (ぎふ企業健康リーダー)

保険者

健診、保健指導の実施 健康に関する情報提供

かかりつけ医や産業医 としての支援など 医師会 歯科医師会

商工会 商工会議所

事業所への経営支援

産業保健総合支援センター 地域産業保健センター

従業員50人以下の事業所への支援